

【今年度の課題と対応策について】

(1)学部間・職員間の連携と児童生徒への指導に関すること

今年度新設した項目「学校は、新型コロナウイルス感染症について、地域の感染状況に応じた対策を講じ、感染予防に努めている」については、保護者・教員から高い評価をいただきました。今年度も新型コロナウイルス感染症の地域の感染レベルに応じて、制限のある中で教育活動等を行わなければならない状況でした。その状況の中、活動集団の大きさや場所、学習内容を工夫しながら取り組んできました。また、オンライン集会の実施やICTを取り入れた学習活動等にも努めてきました。現在は、児童生徒用iPadの活用が進むよう「使用のためのルール作り」を進めています。今後もこの状態が継続することが予想されることから、本校では、県教委からの通知や本校の対応マニュアルを基本に、予防対策を講じながら教育活動に取り組んでいきます。保護者の皆様には、引き続きお力をお借りしながら、児童生徒への指導・支援を進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

教員の調査では、学部間での系統性のある指導について課題として挙がりました。小学部、中学部、高等部と系統的な学習ができるように、学部間で指導を共有できるよう児童生徒の学習に関するデータの共有の仕方を工夫したり、次年度に進む学部の学習内容を知る機会を設けたりするなどしていきます。

(2) 学校と保護者との連携

保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症予防対策として、毎日の検温と健康観察、マスクの準備、消毒等について御協力をいただき、心から感謝申し上げます。これからも、連絡帳等様々なツールを活用しながら、保護者の皆様との情報交換を行い、連携に努めてまいります。

学校・学部行事に関しましては、感染症予防策のため、今年度も中止や延期になった行事が多くありました。その中で、運動会の保護者の参加についても様々な意見が寄せられました。本校としましては、今後も感染状況などを鑑みながら、活動団体の大きさ等も踏まえ、その都度検討し対応していきます。

進路指導につきましては、学部が上がるについて課題と捉える保護者の方が多く見られました。生徒の卒業後に向けて、進路だよりの発行、進路情報コーナーにて福祉サービス事業所等の紹介、全学部の保護者を対象とした進路研修会を実施し、保護者に皆様への情報提供に努めてまいりました。次年度は進路研修会を学部毎に実施していくなど、様々な方法で保護者への啓発を深められるようにしていきます。

PTA活動についても、新型コロナウイルス感染症の影響で中止、延期となることが多くありました。次年度も限定した活動になりそうですが、今後とも保護者の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

(3)通学バスに関すること

保護者の皆様には、欠席等の連絡やバス時間の遅れの対応など、バス運行に関しまして臨機応変に対応していただきありがとうございます。反省事項につきましては、バス会社と共有し、今後も引き続き、安全な運行に協力していく所存です。今後も学校と保護者、バス会社と連携を密に、保護者に寄り添った対応を心掛けてまいります。

(4)地域連携に関すること

新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、外部との交流や地域に本校の活動や様子を知っていただくことが難しい状況でありました。そのような中でも、居住地校学習では、オンラインを活用したり、手紙や作品のやり取りなどの間接交流を行ったりなど、活動内容を工夫して取り組みました。次年度も新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、実施できる活動に工夫して取り組んでいきます。

ホームページの活用につきましては、本校では個人情報の取り扱いや掲載する内容を精選して掲載をしています。今後も本校のホームページ運用については、御理解・御協力をさせていただくように努めながら、情報を発信してまいります。